



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための「連携・協働」を推進する



2月に突入！

充実した3学期を過ごしていますか？

あっという間に1月が終わり、2月に突入しました。昔から2月は「逃げる(2月の「2」と逃げるの「に」を掛けた言葉)」といひます。そして、2月もあっという間に過ぎていきます。

寒い日々が続いていますが、皆さんがより素敵な自分を創っていくために、今何をすべきなのでしょう。こんな時だからこそ、甘い誘惑に打ち勝つ、強い「心とからだ」を身につけるチャンスです。“何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ”です。勉強でも運動でも、つらい時の努力ほど、のちに大きくきれいな花を咲かす肥料になるのです。そこで、3学期の目標をもう一度確認しましょう。

3年生は、中学校生活最後の締めくくりです。9年間の義務教育を終え、人生最初の進路選択に向けて、最善を尽くしていますか。うかれず、あせらず、“いま、この時”に全力を尽くしましょう。努力は決してあなたを裏切りません。そして、今までのすべてに“ありがとう”の気持ちで過ごしていきましょう。

2年生は、いよいよ3年生になります。道志中学校の最上級生です。学校行事でも部活動でも皆さんが“道志中の顔”となります。来たるべき、その時に向けて、今やらねばならないことがあるはず。 “いま、この時”に苦しくつらい思いをした分だけ、後になって成長した自分を感じることができるはず。



1年生は、いよいよ後輩が入学してきて、先輩と呼ばれる立場になります。先輩という言葉は、尊敬の気持ちを込めて使われるものです。ただ単に、一年早く生まれてきたから尊敬されるわけではありません。一年早く

中学校生活を送り、多くのことを学び、人として成長しているから、先輩として尊敬に値するのです。あなたは、そんな生活を送っていますか。

例えば「時間を守って生活していますか」「授業に集中していますか」「清掃を一生懸命やっていますか」「中学生としてふさわしい服装・身なりを心がけていますか」「仲間への、思いやりの心を持って接していますか」等々。もうすぐ入学してくる新1年生に、お手本を示すことができる先輩であってほしいと思います。



例年、これからがインフルエンザの流行する季節になります。“自分の健康は自分で管理する”です。

学問に王道なし 雨垂れ石を穿つ

素直・マメ・集中力・持続力

私の考える学力向上のためのキーワードは“素直・マメ・集中力・持続力”でした。今回はその続きです。

3つ目と4つ目は“集中力”と“持続力”です。これがないと、知識の定着はなかなか思うようにいきません。昔から“継続は力なり”といひます。ある一定時間、1つの物事に集中して取り組むことは大事な力です。これは、学力向上にも欠かせません。大切なのは“いま、この時”を大切に、学習に取り組む、一人ひとりの“やる気”です。

まずは、学習時間をしっかり確保してやってみることです。「雨垂れ石を穿つ」といひます。どんな小さな力でも根気よく努力すればいつかは成果を得られることのとえです。軒下等から落ちるわずかな雨垂れでも、長時間同じところに落ちていると、いつかは石に穴を空けてしまう……。いま、自分が続けている努力は、必ず石を穿(うが)つと信じて頑張ってください。